

ひまわり

宮園小学校
3年1組学級通信
令和3年1月8日
NO.56

心が動いたことを詩で表そう

2学期最後の国語の学習で詩を書きました。はじめに、日常生活の中で心が動いた体験をいくつか見つけ、その中から詩に書く題材を決めました。そしてそのことについての言葉を集めました。集めるポイントは、五感を働かせること、感じたことを書くことです。また、何かに例えてみる(比喩)ことにも挑戦しました。みんな詩をかき上げましたよ!

いもがとれた!!

下沖 ヌ男心

おじいちゃんちでいもをとった
とる前からこれは大きいぞと
思った。

ぬけた!!と思った。そしたら
五つ子がでた。手がひりひりし
た。

う夜ごはんにふがった。
おいしかった。まるくておかし
なような
あまみだった。

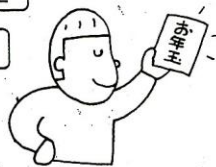
わかわり四回。それでさおなか
はいにならばから五回目わか
りした。

おなかがいはいになった。

みんなの冬休みの思い出は...

冬休みはどうだった?と聞くと、「楽しかったー!」と真っ先に声が上がりました。じゃあ、一番の思い出は?と聞くと、いっせいにみんなあれこれ話し始めるので、一人一人聞いてみました。みんなが言った思い出は、次のようなものでした。

- 初もうで
- おばあちゃんちに行ったこと
- クリスマス会
- 友達とパーティ
- バーベキュー
- 雪山に行ったこと
- スキー
- お年玉をもらった
- サンタさんからもらったもので遊んだこと
- いとことサッカーしたこと
- おせちを食べたこと
- おせちを作ったこと
- ステーキを食べたこと
- お肉を食べた
- 人生ゲームをしたこと
- もちつき



一人一人が話すのを聞いて、いい冬休みだったんだなあと思いました。



冬休みの宿題、やりきったよ!!

冬休みに入る前日に、宿題の説明を聞いた後、子どもたちは、予定を見ながら、何をいつやるかを計画を立てました。きちんと全部やりきるために自分なりの見通しがもてたのではと思います。昨日、宿題を集める前に宿題はきちんとできたか聞くと、「はい!」と手が挙がりました。計画通りできた子もいれば、計画を変更した子もいたようです。予定より早く進んで計画をかえた子、少しおりの計画でかえた子がいました。このような修正の力も大切だと思います。